

ユネスコ創造都市ネットワークの概要

1. ユネスコ創造都市ネットワークについて

- ユネスコの事業として2004年に創設。創造性(creativity)を核とした都市間の国際的な連携によって、地域の創造産業の発展を図り、都市の持続可能な開発を目指すもの。各都市は同ネットワークを活用し、知識・経験の交流、人材育成、プログラム協力などを行う。
- 原則2年に1回、ユネスコが公募する。都市(自治体)が直接ユネスコへ申請する際に、日本ユネスコ国内委員会の承認状(Endorsement letter)が必要。
- 世界の加盟都市は90か国以上295都市で、7分野(文学、映画、音楽、クラフト&フォークアート、デザイン、メディアアート、食文化)のいずれかに分類されている。
- 国内の加盟都市は以下の10都市。

都市名	分野	加盟年
神戸市(兵庫県)	デザイン	2008
名古屋市(愛知県)	デザイン	2008
金沢市(石川県)	クラフト&フォークアート	2009
札幌市(北海道)	メディアアート	2013
鶴岡市(山形県)	食文化	2014
浜松市(静岡県)	音楽	2014
^{ささやま} 丹波篠山市(兵庫県)	クラフト&フォークアート	2015
山形市(山形県)	映画	2017
旭川市(北海道)	デザイン	2019
^{うすき} 臼杵市(大分県)	食文化	2021

2. 2021年における加盟までの経緯

2021年4月	新規加盟申請の公募開始
2021年6月29日(火)	日本ユネスコ国内委員会が臼杵市をユネスコへ推薦することを決定
2021年6月30日(水)	臼杵市がユネスコに申請書を提出
2021年11月8日(月)	ユネスコがWEBサイト上で加盟認定結果を公表